



# 7月のほけんだより

令和元年7月1日発行  
あいせん保育園

日に日に日ざしが強くなり、心弾む夏がやってきました。天気がよければ、毎日プール！の子どもたち。元気そうに見えても、夏の暑さで体は疲れています。おうちでは、ゆったりと過ごせるようにご配慮ください。

## プールOK？ チェックリスト

子どもたちの大好きなプール。  
元気に楽しくあそべるよう、毎朝の体調チェックと、カードの記入をお願いします。

- 熱は何度ですか？
- 食欲はありますか？  
朝ごはんをしっかり食べましょう。
- 前日、よく眠れましたか？
- 目やにや充血はありませんか？
- せき・鼻水は出ていませんか？
- 皮膚に異常はありませんか？
- 爪は伸びていませんか？

## とびひ (伝染性膿痂疹)

とびひは虫刺されやすり傷などに細菌が感染し起こる病気です。赤いただれや水ぶくれができ、痒みでかきむしって汁が付着し次々とうつって広がります。プールの水ではうつりませんが、直接触れる事で他人にうつったり、悪化する可能性があるため、完全に治るまではプールに入れません。とびひかな？と思ったら、早めに受診をしましょう。抗生剤の飲み薬が処方された場合はきちんと飲み切り、患部は泡立てた石けんで優しく洗います。湯船には入らずシャワーだけにしましょう。清潔にしてから薬を塗りガーゼで保護します。絆創膏は密封性が高いため菌が増えたり、はがす時に皮膚がはがれて細かい傷ができ、そこに菌が付着し広がることもあるので避けましょう。

### <予防法>

- ・手洗いをしっかり
- ・爪を短くきる
- ・掻く原因になる虫刺されやあせも等は早めに治療する



## 気をつけよう！ 夏にはやる病気

夏に気をつけたい感染症。代表的な3つについて、主な症状を挙げてみました。気になる症状が見られたら、すぐに病院へ！

### ヘルパンギーナ

喉に小さな水疱ができ、高熱がでます。喉の痛みが強く、食事や飲水ができなくなることも…。熱がなく、普段通りの食事ができれば登園可。



### プール熱(咽頭結膜熱)

高熱、喉の痛み、充血・目やになどの結膜炎の症状がでます。感染力が強く、罹ってしまった場合、登園許可証明書が必要です。



### 手足口病

手のひらや足の裏、口の中に小さな発しんや水疱ができ、熱がでます。また、お尻や膝の裏など全身に水疱がでることもあります。数週間後に爪が剥がれることも…。



## 6月の健康情報

手足口病が流行しています(乳児クラス7名)。熱がなく、普段通りの食事が摂れれば登園可能ですが、水疱がひどかったり、機嫌が悪い場合は様子を見ましょう。

